

各 位

2014年3月14日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
管理統括 広報・IR室長 菅原 裕之
(電話 043-212-6203)

2014年2月期2年度の営業概況

1. 業績の進捗

2月度(2014年2月1日～2014年2月28日)の国内単体の営業収益は28億71百万円、前期比74.4%(決算日変更の影響)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況(国内事業)

(単位: %)

	2月度		当期累計(3月度～2月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	72.7	91.8	97.8	98.2
商品売上	79.1	103.1	110.9	110.9
遊戯施設売上計	74.4	94.6	100.8	101.1
売上高合計	74.4	94.5	100.9	101.1

※決算日変更にもとない2月度売上全店伸び率は前期の2013年1月21日～2013年2月28日と対比しております。既存店伸び率は前期の2月1日から2月28日と対比しております。なお、既存店伸び率は前期より火曜日が1日減少し、月曜日が1日増加となります。その影響は0.1%の増加となり既存店伸び率の趨勢は94.4%となります。

3. 営業の概況

2年度の売上高は前年対比74.4%となりましたが、これは決算日の変更にもとない、昨年の2月度が1月21日から2月28日だったことによるものです。一方、昨年と同一期間で対比した既存店売上においては94.5%と苦戦いたしました。これは2週連続の週末の大雪による客数の減少が大きな要因であり、大雪以前の売上趨勢から推定すると1億80百万円程度のマイナス影響と考えております。

これにより、2014年2月期の国内事業の売上高は441億円程度と前年実績を上回る見通しです。なお、2014年2月期連結決算は2014年4月8日開示予定です。

4. 出退店の状況

今期(2013年3月1日～2014年2月28日)は8店舗が新たに開店し、3店舗が閉店しております。

※2014年2月度末国内店舗数: 321店舗

【参考情報: 海外子会社の既存店売上伸び率の状況】

(単位: %)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
中国	155.5	112.7	130.3	132.0	134.3	151.5
マレーシア	101.2	81.7	111.9	102.4	106.7	93.4
	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
中国	191.4	158.7	221.2	120.6	137.4	115.3
マレーシア	99.9	97.2	92.3	90.6	108.1	85.2
タイ	-	-	-	-	109.4	90.2

以上